



高 鍋 農 業 高 校 野 球 部



創部30年目
(軟式～硬式)



<チームの状況と3つの特色>

現在の部員数は、1年生3名、2年生12名(内MG1名)計15名で活動をしています。**「日本一楽しい野球部、そして勝利の追求」**をモットーに掲げ、甲子園出場を目指して日々の活動に励んでいます。先月行われました、151回九州地区高等学校野球選手権大会宮崎県予選では**1回戦小林高校に4-2と勝利し初戦突破**を図ることができました。2回戦日向工業戦では粘ったものの、7-4と敗戦となりました。しかし、安打数は相手を上回り「13本」と練習の成果が着実に出てくると実感できる大会となりました。ゲームの中でこういった場面でも雰囲気や崩す事のなく楽しめた大会でもありました。

(1) 地域の方々、学校から応援される野球部

いつも地域の方々から温かいお言葉を頂きながら、学校でも中心となれる部活動(集団)を目指しています。最近では生徒会や寮役員(寮長)などに抜擢され野球以外の場面でも活躍しています。

(2) 寄宿舍「明倫寮」の有効活用と専用野球場完備で野球に打ち込み、甲子園を目指す!!そして多数の指導者からの指導

①寄宿舍明倫寮の近隣に専用野球場(外野天然芝・両翼95M、ホーム～センターフィス122M)を所有しており、限られた時間の中で勉学との両立を図りながら野球に打ち込んでいます。また、近隣の民宿(新富町:初音、追分分校跡地)で合宿の実施をします!



←芝で練習様子



↑野球部専用バス



上空撮影した球場



練習試合の様子↑

②本校には学校職員を始め、OBのコーチ陣、外部より来て頂いているトレーナーの内田さんなど多数のスタッフで指導にあたります。

(3) 平日の短期集中型練習で課題消化をし、個人の意見を尊重した練習

平日は当番等で全員が揃うまでは各個人にて基本的にはバッティング中心でメニューを行います。ある程度揃い始めてからノックなどの守備練習を行ったりします。自分自身で分かる課題や仲間や指導者からのアドバイスをもらうことで課題消化に努め、個別指導を通してどの学校よりさまざまな指導者との密なコミュニケーションを取れることも大きな魅力です。また、指導時には選手のスマホ等でスイングを撮影し自分の目で確かめながら練習が出来ることも大きな特徴です。

主将田辺くんより一言

「全員野球」をテーマにみんなで日々頑張っています。一緒に高鍋農業高校で野球をしましょう!!!

県内最大の農場施設を所有している学校ではあるけれど...農業分野以外への進路も実現することが可能だよ。人生約80年、90年の中での貴重な青春時代の3年間。その大事な3年間を夢実現、充実した高校生活にするために是非本校への入学をしてもらって、一緒に高校野球を楽しみましょう!!



牛見くん→